

「東洋大学社会福祉研究」投稿規定／執筆要領・編集後記

雑誌名	東洋大学社会福祉研究
巻	13
号	13
ページ	28-28
発行年	2020-12
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00012195/

「東洋大学社会福祉研究」投稿規程

(2008年6月30日制定)

1. 投稿資格

投稿者は、原則として東洋大学社会福祉学会会員とする。ただし、以下の場合には、編集委員会の判断によって投稿を受理できる。

1) 編集委員会において特別に依頼する場合。

2. 原稿の種類

1) 原稿の種類は、論文、研究ノート、翻訳、資料とする。
2) 論文は、他に未発表のものに限る。投稿論文と内容が重複・類似した既存発表論文または他誌に投稿中の論文がある場合は、投稿者は、必ず当該論文のコピーを添付することとする。編集委員会で受理の諾否を決定する。
3) 翻訳・目録・資料で単独の原稿をなすものには、解題・解説を付けることが必要である。

3. 原稿の枚数

1) 原稿は、原則として、400字詰め原稿用紙換算30枚(12000字、図表を含む)以内とする。

4. 原稿の採否

1) 原稿の採否、ならびに論文の修正の指示は、選定されたレフェリーの査読結果に基づき、編集委員会が決定する。

5. 投稿形式

1) 投稿は、電子媒体で行い、プリントアウトしたハードコピーを添付する。

6. 要旨・キーワード

1) 原則として、400字程度の要旨と、5個以内のキーワードをつける。

7. 執筆要領・執筆要領

1) 紀要編集委員会においてその内容を検討し決定する。

8. 自由投稿論文の原稿は、掲載の可否にかかわらず返却しない。

「東洋大学社会福祉研究」執筆要領

(2008年6月30日制定)

1. 要旨

1) 要旨は、できあがり1頁以内とする。
2) 5以内のキーワードをつける。

2. ワードプロ入力上の注意

1) 原稿は、ワードプロ作成によるものを原則として(A4版、横書き)1ページ全角40字×40行で印字する(空白部分は、上記分量に含まない)。ただし、英数字は原則として半角とする。
2) 拡大文字・特殊文字・文字飾り・罫線・制御記号なども、プリントアウトした原稿で指示する。
3) 改行以外の個所は、続けて入力すること。

3. 図表

1) 図表は本文中に入力せず、本文の後ろに入力するか、あるいは別のファイルに保存する。図表の挿入位置はプリントアウトした原稿に指示する。
2) 図表は、A4版で、例えば、1/4ページの場合、400字、1/2ページの場合、800字として換算する。
3) 図表には、通し番号(図表1、図表2)でタイトルをつける。その場合、1図表ごとに別紙(別ファイル)に作成し、本文中に挿入箇所を指定する。図表が、出版物からの引用の場合は、出典を明記し、必要に応じて、著作権者の許可を得なくてはならない。

4. 注

1) 本文中の該当箇所に、右肩上付きで、1)、2)、3)、...と順に示し、注自体は本文の後に一括して記載する。

5. 参考文献

1) 注の後に一括して記載する(著者名のアルファベット順)。文献挙示の方法については、「社会福祉学」投稿規程に準ずるものとする。

6. 校正

1) 著者構成は初稿のみとし、誤字、誤植、脱字の訂正以外は、原則として認めない。

◆ 編集後記 ◆

2020年度は、世界的なコロナ禍の中、東洋大学でもオンライン授業を実施することとなりました。教員もその準備と改善に追われる日々を送っています。非対面でのコミュニケーションが増えると、孤独を感じる人が増え、それを癒すためにペットを飼う人が多くなっているそうです。私は昨夏、14歳の愛猫と死別し、その後1年が経過しました。ようやく哀しみも癒え、新しい猫を迎えたいと考えていますが、「単身者には譲渡しない」という保護猫団体も多く、未だ実現していません。動物のwell-beingを守るにはとても重要な資格要件ですが、一方で、「普通」の人々(家族と住んでいること)に許されていることが、単身者には許されない現実を突きつけられ、社会的弱者の気持ちを味わっています。今号では、論文や研究ノート、また、博士学位請求論文要旨をお届けします。

『東洋大学社会福祉研究』編集委員
(佐藤亜樹)